

## 町田市バイオエネルギーセンターのエネルギー活用について

## (1) 発電機能↑

町田市バイオエネルギーセンターでは、町田リサイクル文化センターに比べ、『再生可能エネルギーによる発電』が増えました。CO<sub>2</sub> 排出量を削減して地球環境に貢献しています。

名称	町田市バイオエネルギーセンター	町田リサイクル文化センター
蒸気タービン発電	○	○
バイオガス発電	○	×
太陽光発電	○	×
小型水力発電	○	×
風力発電	△	×

凡例○：あり、×：なし、△：施設全体ではなく、照明単体にのみ使用

## (2) 発電能力↑

町田市バイオエネルギーセンターの蒸気タービンは、技術革新により効率よく蒸気から電気を作り出すことができるようになったこともあり、発電能力が旧施設のおよそ1.5倍になりました。発電した電力は施設内で使用し、余った電力は売却しています。

蒸気タービン発電	町田市バイオエネルギーセンター	町田リサイクル文化センター
設置台数	1基	2基
出力	6,220 キロワット	2,000 キロワット×2

## (3) 地産地消↑

町田市バイオエネルギーセンターから周辺施設へ蒸気を供給しています。また、余剰電力は外部に売却し、その一部は鶴見川クリーンセンターで活用されています。

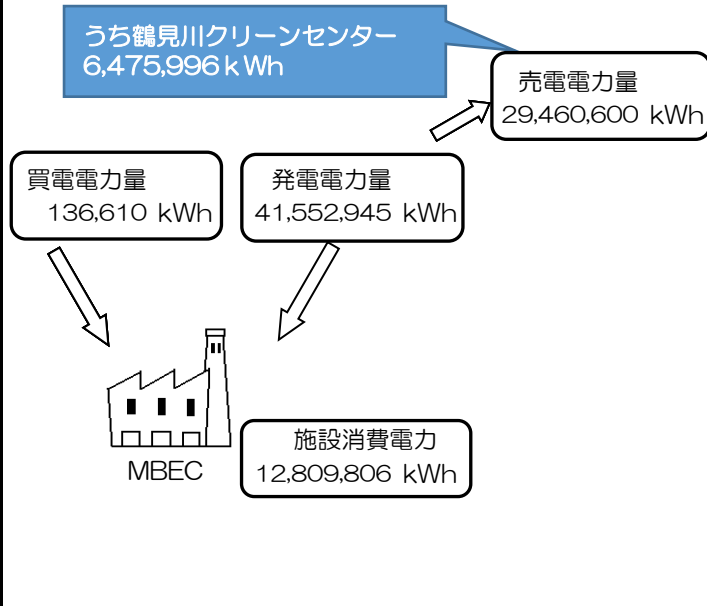
鶴見川クリーンセンターへの送電量 6,475,996 kWh  
(2022年4月～2023年1月)

## 電力量実績

2022年4月～2023年1月まで

町田市バイオエネルギーセンター

<電力量の需給>



2022年4月～2023年1月の発電電力量の内、

- ・蒸気タービン発電機が 36,911,070kWh
- ・バイオガス発電機が 4,630,014kWh
- ・太陽光発電機が 17,507kWh  
(太陽光発電は場内と独立しています)
- ・水力発電機が 11,861kWh

合計(太陽光含まず) **41,552,945kWh**  
一般家庭1世帯当たりの電力消費量にして、  
約1万1千2百世帯分

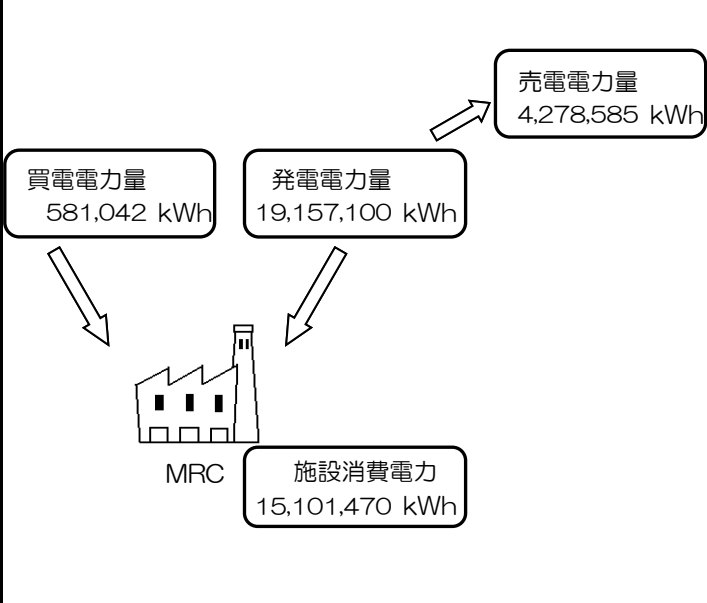
売った電力量は **29,460,600kWh**  
一般家庭1世帯当たりの電力消費量にして、  
約7千9百世帯分

売った電力のうち、一部は鶴見川クリーンセンター  
(下水処理場)で活用されています。

2020年4月～2021年1月まで(2021年度は10月末で稼働停止の為、2020年度で比べました。)

町田リサイクル文化センター

<電力量の需給>



2020年4月～2021年1月までの発電電力量  
(蒸気タービン発電機のみ)は **19,157,100kWh**  
一般家庭1世帯当たりの電力消費量にして、  
約5千1百世帯分

売った電力量は **4,278,585kWh**  
一般家庭1世帯当たりの電力消費量にして、  
約1千1百世帯分